

タイ王国ってどんなところ？

昨年7月、美郷町は2020年東京オリンピック競技大会でのタイ王国バドミントンナショナルチームの事前合宿地に決定しました。

また、2月6日にはタイ王国のノンタブリー県第一地区初等教育局と教育交流協定を締結しました。これにより、文化やスポーツ、観光だけではなく、教育の面でも交流が図られていくこととなります。

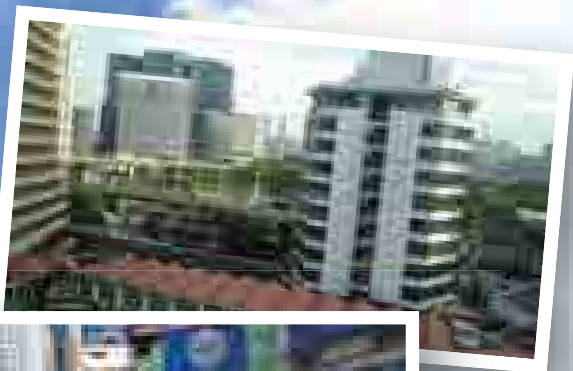
今後ますます繋がりが深まっていくであろうタイ王国、皆さんはどんな国なのかご存知ですか？

タイ王国の文化

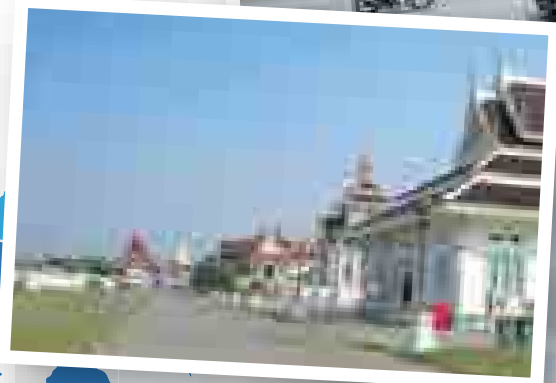
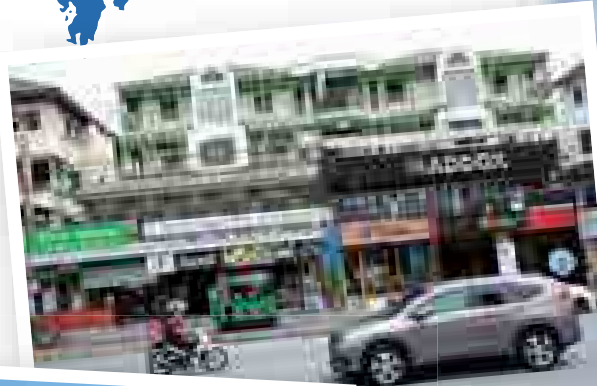
古来より東西交易の拠点として発展してきたタイ王国は、インドや中国の影響を受けつつ、独自の文化を育んできました。インドからは宗教等、中国からは食等の文化がもたらされ、現在のタイ文化の基礎となっているそうです。

タイ王国では国民の9割以上が仏教徒です。日本の仏教の主流は大乗仏教ですが、タイ王国の主流は上座部仏教で、異なる系統のものとなっています。男子は一生に一度は出家をすることが社会的に望ましいとされており、出家しない人でも寺院に袈裟や食べ物を納めたり、寺院のために寄進をしたりします。こうした徳を積む行為は「タンブン」と呼ばれタイ王国の人々の間に広く浸透しています。

また、食文化も有名です。日本では



MISATO & THAILAND MAP



タイ王国の概要

タイ王国は、東南アジアに位置する立憲君主制国家です。面積51万4000平方キロメートル(日本の約1.4倍)、人口約6800万人、首都はバンコク、通貨単位はバーツ、公用語はタイ語になります。

外務省によると、日本を訪れたタイの方は約45万人(平成25年)、約65万人(平成26年)、約80万人(平成27年)、約90万人(平成28年)と順調に増加傾向にあるそうです。また、タイを訪れる日本人も138万人(平成27年)、143万人(平成28年)と、政治情勢により一時減少した渡航者数が回復してきているとのこと。で、これからもますます交流が盛んになってくること予想されます。

タイ王国の礼儀作法

タイ料理というと、一般的に「辛くて酸っぱい」というイメージがあるかもしれませんが、実際はその地方によって異なる特色があり、幅広くユニークな味付けが楽しめます。例えばチェンマイなどの北部では、主にもち米が食べられ、マイルドな味付けが多く、逆にプーケットなどの南部では、海の幸が豊富で、辛く、酸味のある料理が多いのだそうです。

タイ王国では、目上の人に会ったとき、また、感謝や謝罪をするときに、合掌してお辞儀をします。これらは「ワイ」と呼ばれるタイの伝統的なあいさつです。

また、タイ王国の方が感じる非礼な行動として次のようなものがあります。

- ①頭を触る
他人の頭部には絶対に触れてはいけません。子供の頭をなでるのも非礼な行動です。
- ②左手は不浄
大切なものを左手で扱ってはいけません。
- ③足の裏は不浄
足でものを動かしたり、扉を閉めたりしてはいけません。

